

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

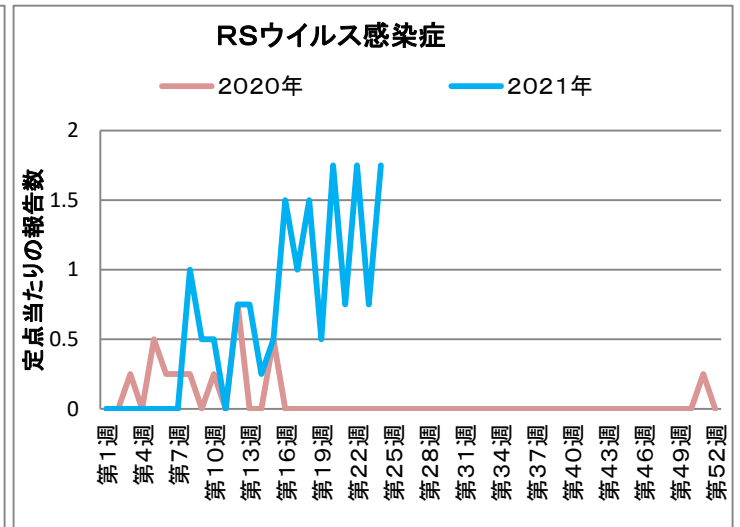
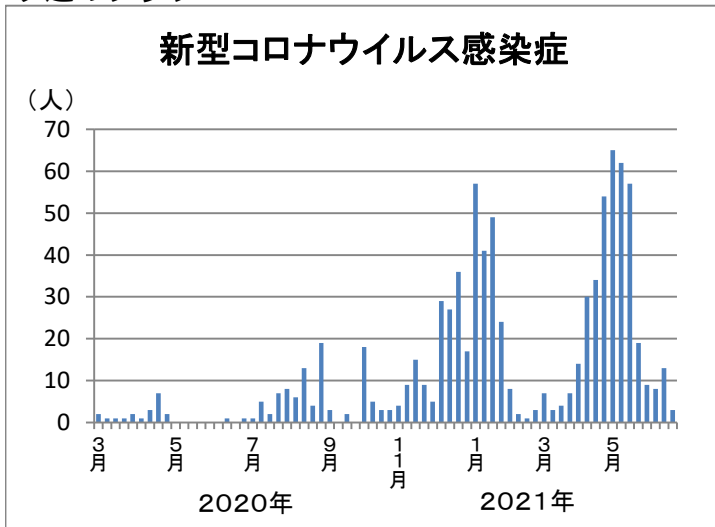
第 24 週 2021年6月14日 ~ 2021年6月20日

今週のコメント

○乙訓管内では、新型コロナウイルス感染症について3例の発生にとどまり、第4波の収束傾向を実感できる状況となりました。東京五輪の開幕まで1ヶ月を切る中、全国の状況は楽観視できるものではありませんので、引き続き、ワクチン接種と地道な感染拡大防止策に取り組む必要があります。

○RSウイルス感染症は、乳幼児に多い急性呼吸器感染症です。もともと秋～冬に発生が多く、例年であればこの時期は年間でも発生が少ない時期なのですが、5月中旬以降、全国的な増加が続いています。昨年に流行しなかった影響と考えられており、例年と比べ0歳児が少なく4～5歳の罹患が多いという指摘もあります。多くは発熱と鼻水の症状ですが、特に1歳以下の場合には重症化して肺炎に至ることがありますので、咳や喘鳴が強まるようなら早めに医療機関に相談してください。

今週のグラフ



* — 流行警報基準値です — 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定ポイント当たりの報告数	疾病名	定ポイント当たりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	-
RSウイルス感染症	1.75	突発性発しん	2.00
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	流行性耳下腺炎	1.00
感染性胃腸炎	7.75	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	-		
1～4類、5類全数報告疾病			
新型コロナウイルス感染症(3人)、播種性クリプトコックス症(1人)			

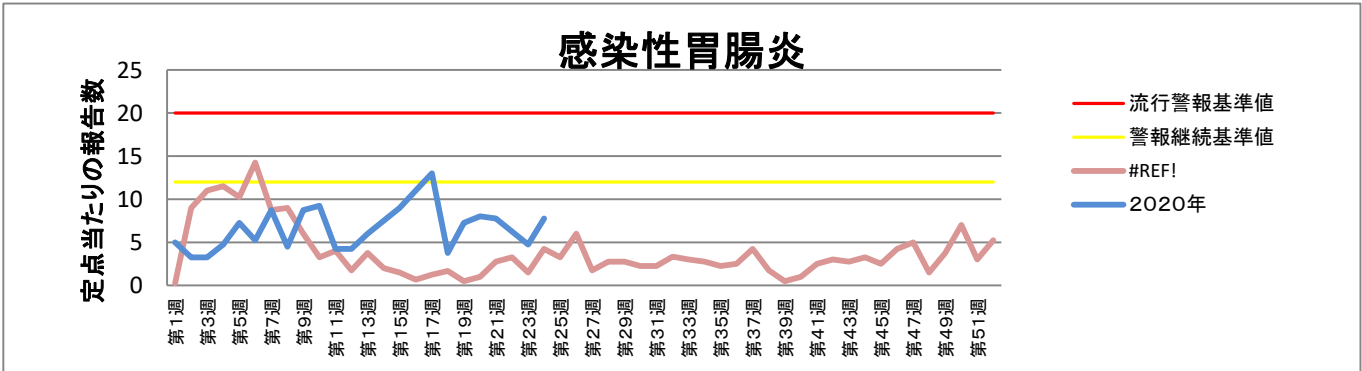
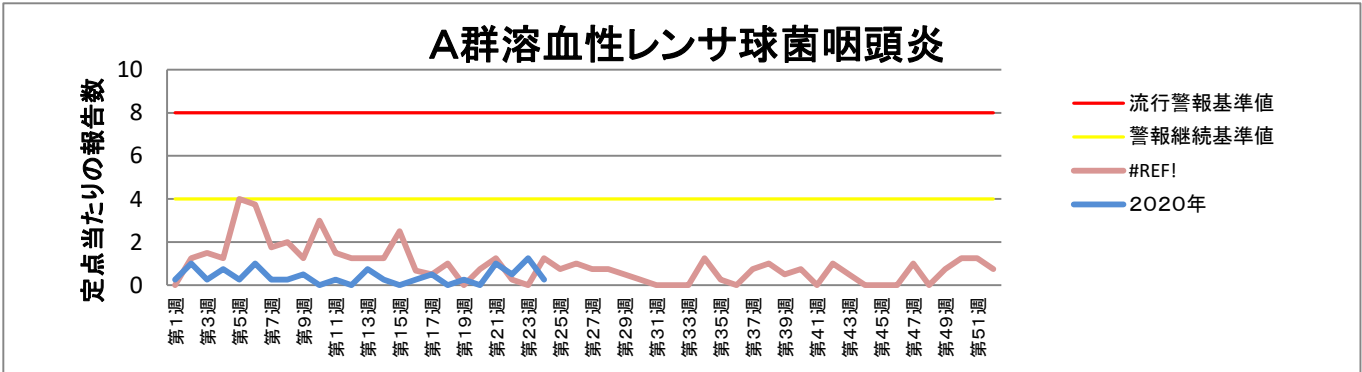
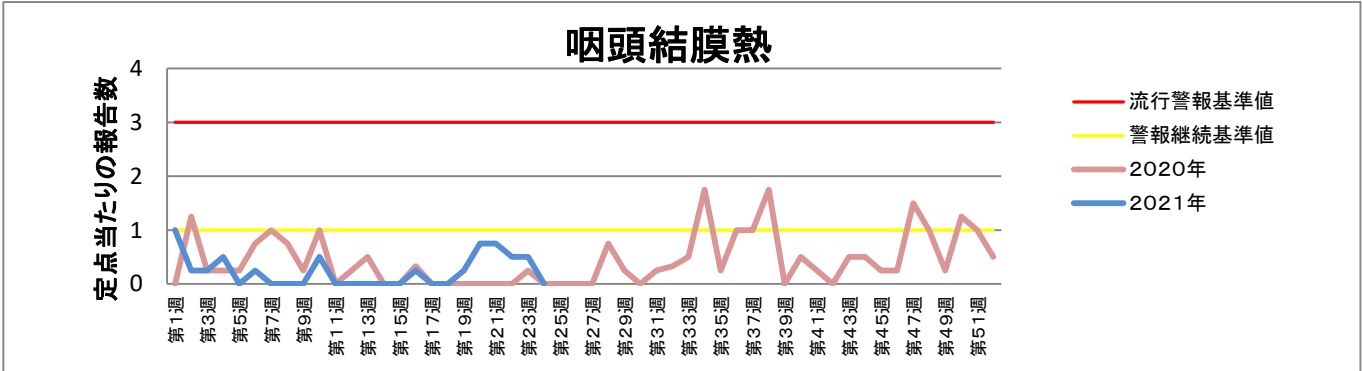
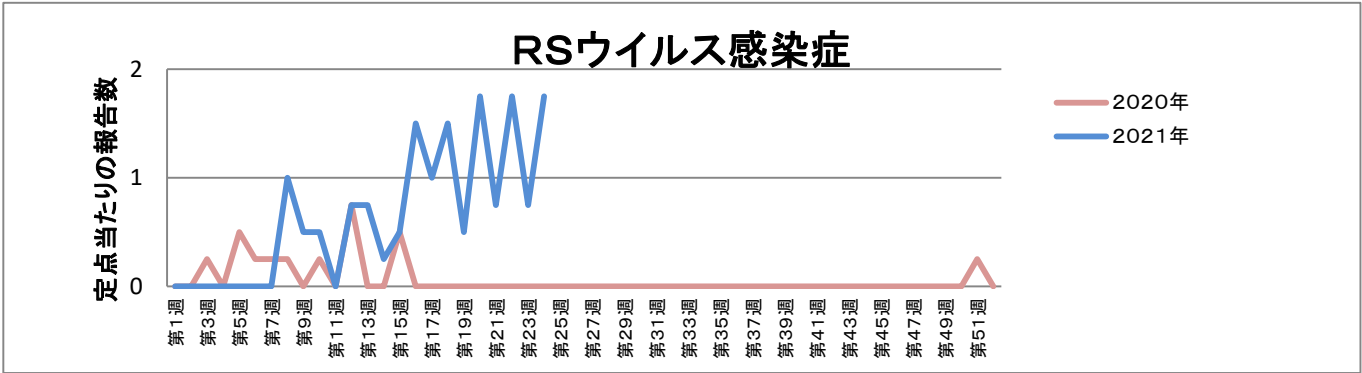
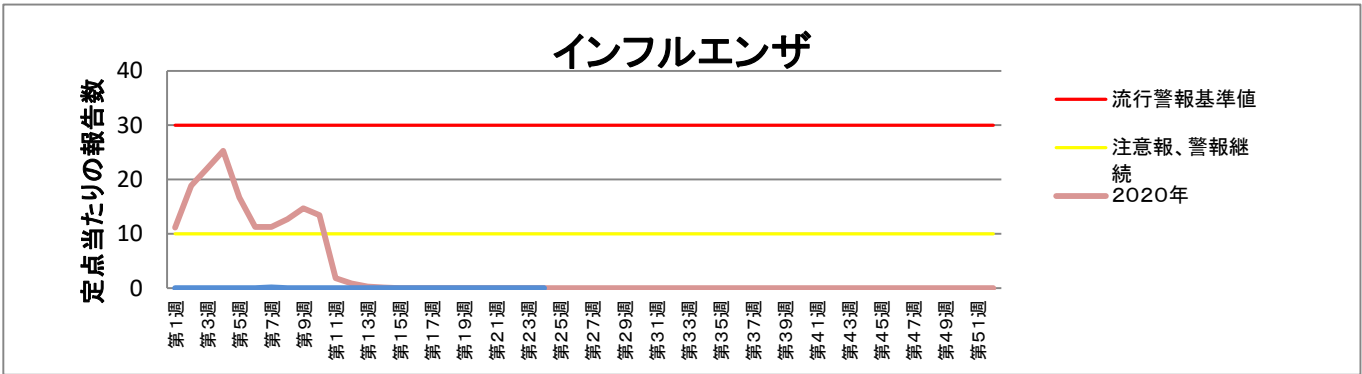
定ポイント当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定ポイント数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

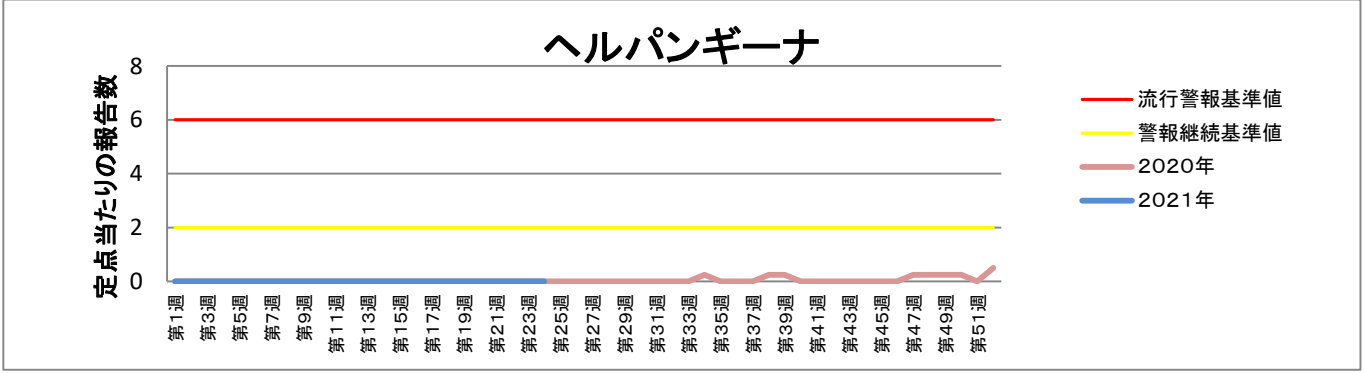
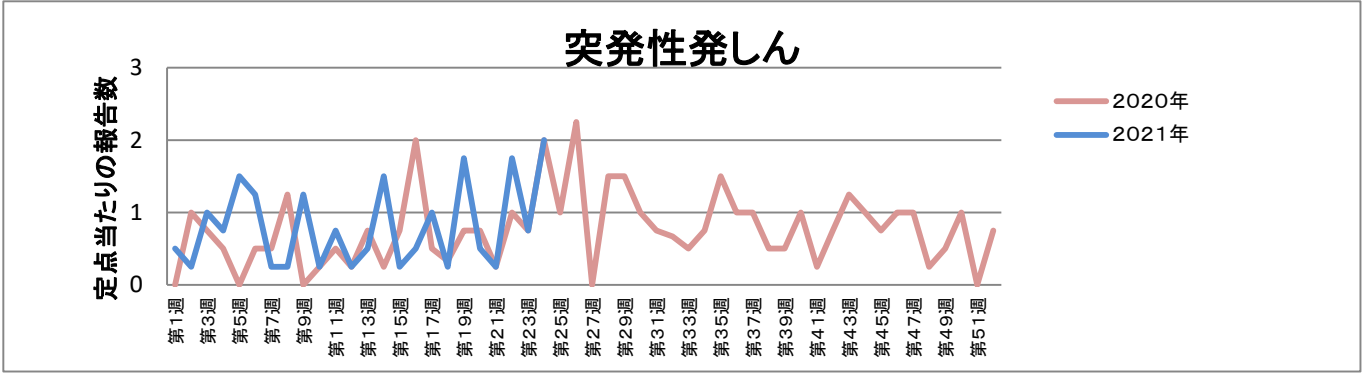
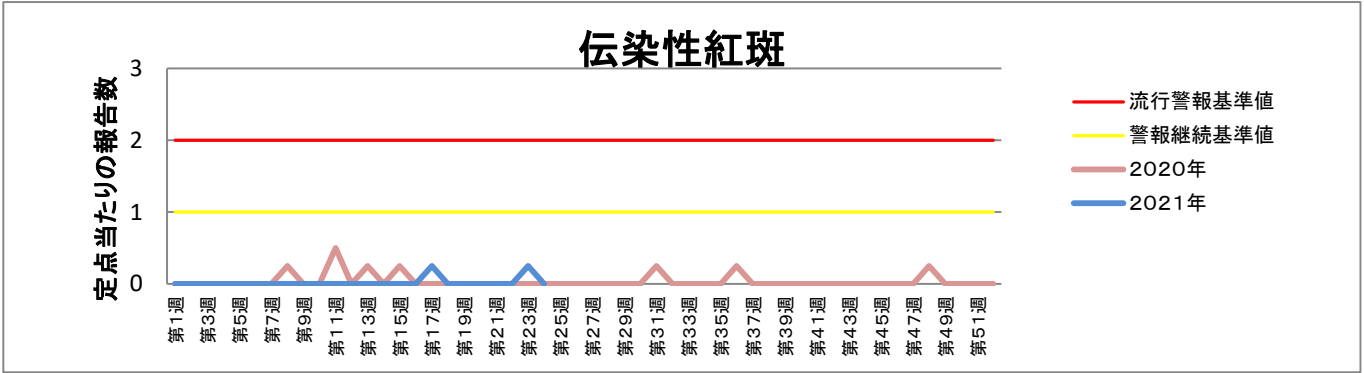
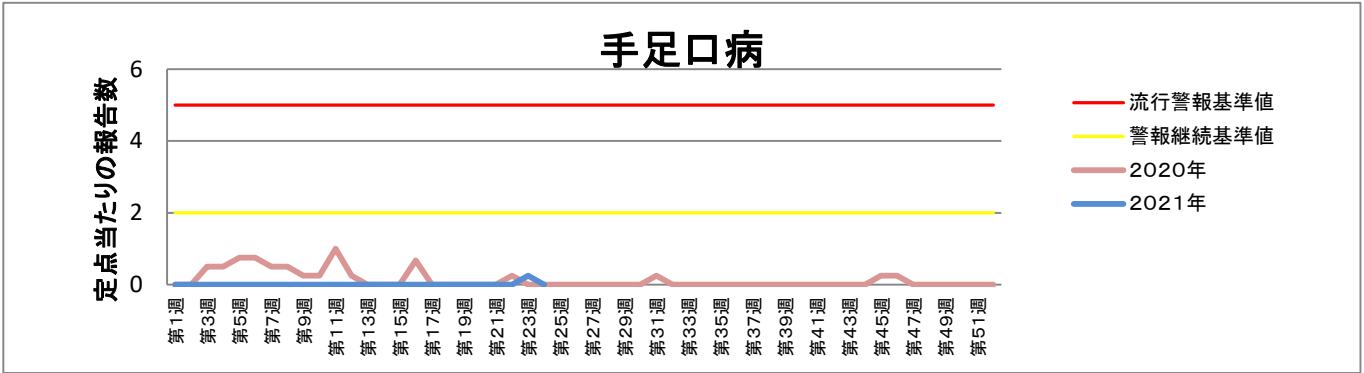
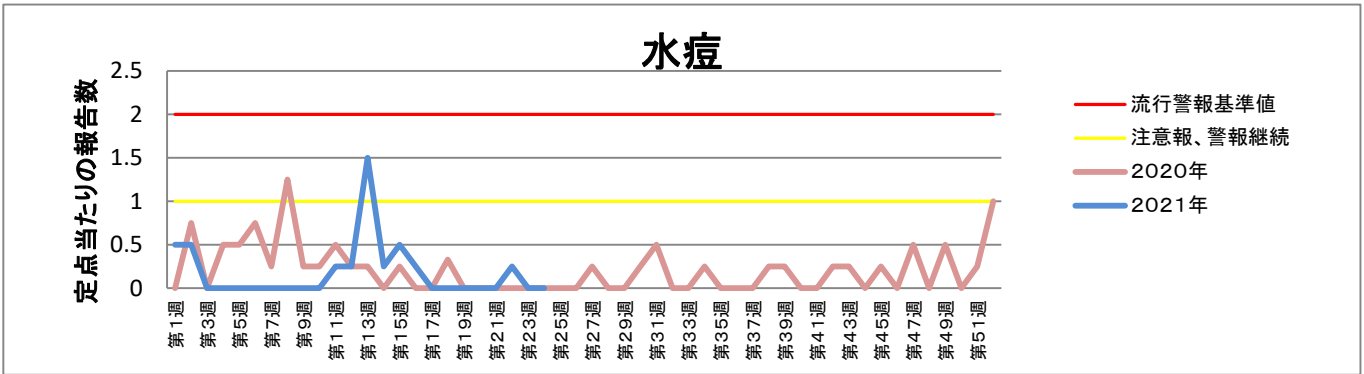
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

